

栄東まちづくり協議会・委員会議事録

日 時 平成 30 年 12 月 20 日（木）18:30～20:30

場 所 栄東まちづくり協議会会議室

出席者 辻本会長、田端副会長、萩野下副会長、林、野田(代理：六角)、酒井(代理：成瀬)、宮島、犬飼

監事 河田

傍聴人 2 人

● 定足数の確認

10 人中 8 人の出席で規約第 15 条第 2 項の規定（在籍会員の過半数の出席）により有効に成立

● 議題及び報告事項（別添資料参照）

議題：

- 1 会員が所属する団体等との契約の承認案件
- 2 2019 年度事業計画(案)及び予算(案)

報告事項：

- 1 イルミネーションフェスティバル 2018
- 2 まちづくりビジョン策定合同部会
- 3 にぎわい部会

● 議事要旨

議題：

1 会員が所属する団体等との契約の承認案件

- ・ 審議してから契約して頂くはずが、時間がなかったからか、契約してから審議している。事後承認は困るので気を付けて頂きたい。
→以後、気を付ける。今後は計画的に実行する。

2 2019 年度事業計画(案)及び予算(案)

- ・ 次年度の事業計画でも多文化共生や防災の中で携帯トイレの普及について取り組んで頂きたい、できれば明記頂きたい。また啓発物品として栄東の名前を入れた携帯トイレをストックし、イベントで配布して啓発に役立ててはどうか。
→ 今年度も防災訓練や防災講習会で携帯トイレの普及について取り入れている。既存のイベントの中に、携帯トイレの啓発を入れていくことは想定できる。多文化共生事業については、事業内容を協議する中で携帯トイレの啓発が必要だということになれば実施したい。
→ 携帯トイレというネーミングも妥当かどうか考える必要がある。防災に関することは、関心の高い人には届くが、できるだけ多くの人に届ける必要がある。

- ・ 街路灯の計画は 24 機とあるが、できるだけ多く、40 機は設置頂きたい。
→ たくさんの事業を実施しており、バランスをみている。今年度同様に、予算が余れば街路灯に充当したい。
- ・ 街路灯の電気はすでに協議会が負担しているのか。
→ 一部はすでに協議会が負担している。
- ・ 旧町名の銘板設置の事業見送りは街路灯整備が理由なのか。
→ 街路灯整備が理由ではなく、どこにどの銘板を付けるかという具体的な議論ができていないため、結果として銘板設置を見送った。

(原案どおり承認)

報告事項：

- 1 イルミネーションフェスティバル 2018 報告
 - (1) 実施報告。
 - (2) アンケート結果
- 2 まちづくりビジョン策定合同部会
- 3 にぎわい部会
- 4 その他